

令和7年度 第1回綾瀬西運営協議会

1. 日時 令和7年6月30日（月）15:30～17:00

2. 場所 綾瀬西高等学校 会議室

3. 出席者 ○委員

多田 由紀江 （綾瀬西高等学校長）
潮田 三明 （綾瀬西高等学校元PTA会長）
倉下 学 （社会福祉法人「道志会」事務長）
熊本 丈力 （綾瀬市立城山中学校長）
大部 さつき （綾瀬市手をつなぐ育成会会長）
渡辺 美奈 （綾瀬西高等学校PTA会長）

○教職員

田中 昌広 （綾瀬西高等学校副校長）
落合 護 （綾瀬西高等学校教頭）
川又 雅之 （学習支援・情報グループ）
熊谷 友寿 （進路支援グループ）
濱田 貴廣 （生活支援グループ）
渡部 優大 （生徒活動支援グループ）
田村 友美 （総務・広報グループ）
瀬賀 陽平 （総務・広報グループ）

4. 次第 (1) 開会

(2) 校長挨拶

(3) 委員委嘱

(4) 自己紹介

(5) 学校運営協議会制度および活動計画について

(6) 学校運営全般について（グランドデザイン、スクールポリシー、学校教育計画など）

(7) 令和6年度学校評価報告に関連して各グループより

(8) 令和7年度年間行事予定について

(9) 令和7年度学校目標に関連して各グループについて

(10) アドバNSTAムについて

(11) 意見交換

(12) その他

(13) 閉会

5. 確認事項

- ・前年度の学校運営および今年度の目標について報告し、ご意見等をいただきながら、今年度の学校目標等について承認を受けた。

6. 報告事項

○綾瀬西高等学校の学校運営について

- ・一人一台端末の活用により、生徒が自分の力を発揮する機会を増やすことができている。学校 DX としての取り組みを進めていきたい。
- ・「総合的な探究の時間」の取り組みについて整理していきたい。
- ・生徒の進路実現に向けた様々なアプローチを生徒に発信したい。

7. 意見交換

- ・交通法が改正され、自転車への罰則が厳しくなっている。今以上に交通マナーの周知に取り組んでほしい。
→ 効果的な指導の方法を模索している。
- ・デイサービスセンターでのランチ交流に多くの生徒が参加した。今後、回数を増やす検討をしたい。写真部・華道部の作品を提供してもらっていることで、今後は支援する形でもかかわっていきたい。
- ・中学校でも生徒への支援に同様の課題を感じている。働き方改革については、市でも推進している。
- ・通信制大学への進学等、卒業後の進路先が多様化している。
- ・PTA と連携して交通安全指導を行っている中で、イヤホンの危険性について指導の必要性を感じる。